

「開業体験座談会」パネリスト自己紹介カード



会員名：岡本 貴志（栃木支部）

事務所名：税理士法人サステナブレイン

事務所概要

①	開業年月	2020年11月：個人事務所開業 2023年7月：他事務所を承継し税理士法人設立			
②	職員数	8名（うちパート1名）	③	関与先件数	91件

1. 事務所の特長、こだわり

- ゼロ開業 → 2年半後に他事務所を承継
- 柔軟な働き方・女性に優しいオフィス（フレックス、直行・直帰、時短、選べる夏季休暇、女性専用休憩室、女性専用トイレ）
- ペーパーレス、マルチディスプレイ
- 書面添付は金融機関を意識

2. 開業時に取り組んだこと

- ホームページ、自己紹介資料の制作
- 事務所の賃借（オフィスビルの一室）
- ローコストオペレーションの徹底
- 紹介会社（複数社）への登録
- 金融機関との関係づくり
- 開業2年目に1名採用

3. 関与先拡大の取り組み（成功・失敗）

- 開業当初、紹介会社経由で質の悪い記帳代行案件を数多く受注し自分の首を絞めた（→TKC入会を決意）
- 銀行を定期訪問し情報提供。勉強会を開催。事務所のセミナーに招待（→何件か関与先を紹介してもらった）
- ホームページ及びGoogleマイビジネスの内容を充実化、定期的にブログを投稿（→露出度が増し、新規の問い合わせが増えた）

4. TKCシステムの活用状況・方針

- 新規関与先は例外なく、クラウド、銀行等データ受信、スキャナ保存、電子納税、TKCチャットを導入。継続MASも標準業務に。
- 内部管理：KPI、進捗管理、TMS、FMS、ESS、日報、スケジューラ、TKCチャット、WSCを利用。今後、検閲書類機能の利用を検討。
- 承継した関与先で他社システムが相当数残っている → これをどうするかが課題。

5. TKCに入会して良かったこと

- 税理士としての「軸」が定まった（事業方針・価値基準など）
- 全国の先進事務所の事例を学べる（年度重要テーマ研修）
- 先輩会員や仲間たちに相談できる・情報交換できる
- 金融機関から一定の評価が得られる
- SCGのサポートの下、最高のシステムを利用できる

6. 目指す事務所像（5年後のイメージ）

- 所内でTKC理念を共有できている
- 所長が指示せずとも職員間で闊達な議論がなされ、活気がある
- 「経営支援に積極的な事務所」と評判になっている
- 意識の高い人材がホームページを見て自発的に応募してくる
- 月1件ペースで新規関与先が増え、持続的に成長している